

キャリア・パスポートってなに？～目的と意義～



小学部1年生から高等部3年生までの児童生徒に、今年度から「とちもうキャリア・パスポート」が一人一冊配布され、活用がスタートしています。「とちもうキャリア・パスポート」には、学年に応じて、年度始め・年度末に自分自身を見つめて記入するシートや、行事や実習、進路に関するシートなどが綴られています。

学校では、今までも様々な学習において、目標や振り返りを記録する活動が行われてきました。しかし、その記録が他の場面、他学年、他学部で活用されることは多くはありませんでした。キャリア・パスポートは、進級・進学しても引き継がれる記録の蓄積です。児童生徒は、学習や生活の振り返りを積み重ねることにより、年間を通して、あるいは入学してからどのように成長してきたかを把握することができます。また、教師と対話をしたり、児童生徒同士の話し合いを行ったりすることを通して、自分の良さや、興味・関心など、多角的・多面的に自己理解を深めることになります。このような学習を行うことにより、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐことを目的としています。